

令和 8 年度第 6 回（令和 8 年 7 月 7 日）庁議提案

□審議 ☒報告 □その他

担当部・課：総務部管財課〔内線 4 0 8 2〕

1 件名

本庁舎エスカレーターの稼働停止について

2 施策等を必要とする背景及び目的（理由）**【背景】**

本市では、令和 6 年 2 月に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、2050 年までに二酸化炭素排出量実質ゼロを目指しており、この実現に向けた各種施策を総合的かつ計画的に推進していくための指針となる「石巻市環境基本計画」に基づき、公共施設における温室効果ガス排出量、並びに庁舎維持管理コストの削減等に率先して取り組む必要がある。

また、当該エスカレーターは、すでに耐用年数を経過しており、リニューアル工事に多額の費用を要するほか、中東情勢の緊迫化による世界的なエネルギー供給の不安定化に伴い、公共施設におけるエネルギーコストが財政圧迫の要因となっている。

【目的】

エスカレーター全台を停止することで、電力消費を削減し、環境負荷の低減と行政コストの抑制を図る。

3 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性**【根拠法令：□有 ☒無】****【総合計画の位置付け：□有 ☒無】**

第 6 章 市民の声が共鳴し市民と行政が共に創るまち

第 2 節 持続可能な行財政運営の推進

【個別計画の位置付け：□有 ☒無】

石巻市環境基本計画

第 3 章 望ましい環境像の実現に向けた取組

基本目標 2 脱炭素社会の実現

4 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）

令和 8 年 3 月～ エスカレーター停止に向けた検討

5 主な内容

本庁舎エスカレーター全台の稼働を停止する。

6 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）**【影響・効果】**

ゼロカーボンシティの実現に寄与するとともに、設備の更新費用を抑制し、コストの削減と環境負荷低減が図られる。

【市財政への負担】 ▲＝削減効果概算電気料金 ▲3,400 千円（年間） CO₂削減量（年間換算）▲37.7 t-CO₂

概算工事費 ▲289,300 千円（全台更新費用）

7 他の自治体の政策との比較検討

特になし。

8 今後の予定及び施行予定年月日

令和8年7月 エスカレーター全台停止の周知

令和8年8月 エスカレーターの全台停止

9 その他